



## ◆ 2月のトピックス

### ○ 広島県議会観光振興対策特別委員会にて参考事例を発表 (2月6日 広島市)

2月6日 広島県議会の観光振興対策特別委員会が広島市で開催され、九州観光推進機構高橋事業本部長が参考事例発表を行いました。内容はこれまでの広域観光の取り組みと韓国からの誘客戦略を九州オルレに関しての事例を踏まえながら発表し、委員と活発な質疑及び意見交換がなされました。

### ○ 「ハッピーウォーク・九州オルレ・トークショー」を開催 (2月11日:福岡市)

「ハッピーウォーク・九州オルレ・トークショー」を開催しました。多数の応募者の中から、抽選にて140名の方々をお招きし、登山家田部井淳子氏と当機構の李主任によるトークショーの後、博多阪急スポーツ用品売場のスタッフによるオルレファッションショーを実施、快適でスタイリッシュなオルレの楽しみ方を共有することができました。

また、三月のオルレモニターツアーのコースとなる平戸、奥豊後、武雄各コースの担当者からコースの紹介も行ない、大変盛況のうちに終わることができました。アンケートにてオルレの理解もいただきました。



### ○ 九州において初となる特区ガイド育成研修を開始 (2月17日:九州各県)

九州7県及び福岡市及び九州観光推進機構で共同申請した「九州アジア観光アイランド総合特区」が総合特別区域法における地域活性化総合特別区域計画の認定(平成25年6月28日)を受けたことから、国家試験を受けることなく、通訳案内に関する独自研修を修了し、福岡県知事の登録を受けることによって、九州域内で有償により外国語での通訳案内を行うことができるようになりました。

このため、九州7県、福岡市及び機構において、中国語・韓国語の特区ガイド育成のため、九州において初となる特区ガイド(地域活性化総合特別区域通訳案内士)育成研修を平成26年2月17日(月)から開始しました。3月28日(金)までの間に、九州各県において実施されます。

### ○ ビジネス創出ゼミにて講演 (2月17日 福岡市)

2月17日 第19回ビジネス創出ゼミ(Q-Connect主催)が福岡市で開催されました。その中で九州観光推進機構高橋事業本部長が「一観光ビジネス創出のヒントをつかむー九州における今後10年の観光戦略」と題し基調講演を行いました。裾野の広い観光と言われる中、様々な業界の方々を交え、活発な質疑及び意見交換がなされました。

### ○ ひなまつり現地視察会に参加（2月17日～18日：熊本県人吉市）

九州のひなまつり広域振興協議会（ひな協）のひなまつり現地視察会に参加しました。例年ひなまつり開催時期に行われる視察会で、今年の視察地区は日本三大急流のひとつ球磨川や温泉、国宝青井阿蘇神社などで知られる観光の街熊本県人吉市で、まつり開催期間中、人吉球磨地域の施設100ヶ所以上でひな人形を展示し、街中がおひな様一色となりました。更に今年は「女性に喜ばれるひなまつり」をテーマに、舞妓さん姿になれる等、女性限定のおもてなし企画を行いました。

機構では今後も、ひな協参加地区では熊本県で唯一のひなまつりである『人吉球磨は、ひなまつり』の発展に寄与していきたいと思えます。



### ○ タイ・海外旅行博出展事業「TIF 2014 #14」に出展（2月20日～23日：タイ・バンコク）

年2回（8月及び2月）開催されるタイ・バンコク最大の一般消費者向けの旅行販売フェアに出展するもので、九州の豊富な観光資源をタイ国民に直接アピールするほか、現地旅行会社との連携を深めて、九州旅行商品の増売に努めました。

今回は、4,400人程度が九州ブースに来訪、タイで放映された九州を舞台とする映画ロケ地に関する質問も多く、九州への関心の高まりを感じました。



### ○ 「第3回おもてなしフォーラム in 九州」を開催（2月24日：鹿児島市）

当機構の主催（共催：日本観光振興協会九州支部、後援：九州運輸局・九州各県・九州経済連合会）により「おもてなし」の重要性について理解を深めることを目的に、第3回目となる「おもてなしフォーラム in 九州」を鹿児島市において開催しました。会場は主に観光業の経営・管理・接客等に携わる約200名の方々に満席となりました。

基調講演では、崎原真弓氏から「観光客の心を揺さぶるおもてなし術」と題し、人気バスガイドとして培ってこられた観光客に対するおもてなし術をご講演いただき、三線、琉球空手の演武をご披露いただきました。

今回の開催地である鹿児島県からは、鹿児島県観光連盟観光プロデューサー奈良迫英光氏が事例紹介を行い、その後、3つの分科会を開催し、「おもてなしの心」、「初対面の方へのアプローチ」、「イスラム教徒受入環境整備」について、それぞれワークショップ形式で意見交換しました。

参加者から「人との出会いを大切にしたい」、「感謝の気持ちを大切にしたい」、「これまで以上に笑顔で応対したい」との貴重な意見がありました。



## ○ 「平成 25 年度ようこそコミュニケーションゼミナール」に参加（2月25日：熊本県菊池市）

熊本県菊池地域観光推進協議会主催による「平成 25 年度ようこそコミュニケーションゼミナール」が熊本県菊池地域振興局内で開催され、当機構関係者が講師として参加しました。当日は、菊池地域振興局エリア内（2市2町）の自治体・民間企業から46名が参加されました。

当機構大江英夫観光アドバイザーが「九州における広域観光振興の取組み」と題し、九州の観光の現状と今後の方向性について基調講演を行いました。次に「スポーツツーリズム」（企画部杉島次長から発表）と「効果的な情報発信の仕方（フェイスブック活用事例）」（企画部豊島次長から発表）をテーマにした二つの分科会が開催されました。参加者からは積極的な質疑も行われ、テーマに対する関心の高さが感じられました。



## ○ 九州オルレ認定地域協議会が発足（2月28日：福岡市）

九州オルレ12コースの認定を受けている自治体などの11地域が連携して集客に取り組む九州オルレ認定地域協議会が発足しました。会員は、宗像市、武雄市、唐津市、嬉野市、平戸市、上天草市、九重町、高千穂町、霧島市、指宿市、竹田市と豊後大野市でつくる「九州オルレ豊後コース推進協議会」の11地域で、機構は事務局を務め、九州7県や観光連盟等はオブザーバーとして参加します。定期的に担当者が集まり、オルレ関連グッズの共同購入やインターネットなどでの情報発信、イベント開催など連携して取り組む予定です。



## ○ ハースト婦人画報社に協力（2月）

ハースト婦人画報社の雑誌「婦人画報」3月号（2月1日発売）の「列車で行こう！春の九州」特集で、九州全県を観光列車などの鉄道でめぐる旅を紹介する内容に協力しました。

「ななつ星」や由布院・別府は、女優の中谷美紀さんを旅人として紹介し、特集全体で約70ページものボリュームある企画で、誘客につながるものとなりました。また、通常より小さなサイズの「トラベル版」や、九州内限定で発売する本誌の表紙は、通常版と違い「ななつ星」バージョンとなり、非常に魅力的なものになりました。

※ 「婦人画報」…月刊／約10万部発行



## ○ 集英社に協力（2月）

集英社発行の雑誌「eclat（エクラ）」の3月号（2月1日発売）「熊本・大分の趣味のいい宿」という企画で、熊本や大分の温泉宿やその周辺のスポットを紹介する内容に協力しました。黒川、由布院などだけではなく、両県の温泉地のリーズナブルな宿などを掲載し、魅力的な内容となりました。

※ 「eclat（エクラ）」…月刊／約8万部発行



## ○ 小学館に協力（2月）

小学館の雑誌「BE-PAL」3月号（2月10日発売）の「ゲンキな田舎」という連載コーナーで、壱岐のミツバチ農家を訪ねる旅の紹介に協力しました。はちみつ商品や壱岐の焼酎などの紹介とともに、ミツバチ農家のチャレンジを通して、壱岐の元気な様子を伝えるものとなりました。

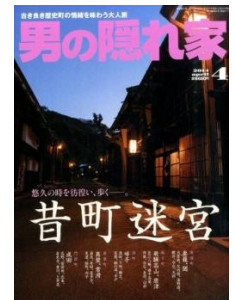
※ 「BE-PAL」…月刊／約12万部発行



## ○ 三栄書房に協力（2月）

三栄書房の雑誌「男の隠れ家」4月号（2月27日発売）の「昔町迷宮」という特集で、唐津や呼子・有田・臼杵・平戸などの趣のある街並みや、その周辺のスポットを紹介する内容に協力しました。特に、唐津・呼子は8ページもの内容で大きく紹介し、歴史や風土が伝わる魅力的なものとなりました。

※ 「男の隠れ家」…月刊／約15万部



## ○ スポーツキャンプ特設ページを開設（2月）

九州観光推進機構ホームページに『スポーツキャンプ情報 2014』の特設ページを開設しました。

九州をキャンプの拠点として訪れるプロ野球球団と、サッカーのクラブチームを特集しています。九州へのキャンプはメディアでも大きく取り上げられていることから有効なホームページコンテンツとして仕上がりました。

◆<http://www.welcomekyushu.jp/camp/index.html>



## ◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

### ○ 3月以降の主な事業

- ・韓国旅行社マスコミ等招請事業（2月28日～3月2日：佐賀・福岡）
- ・シンガポール・海外旅行博出展事業「NATAS Travel 2014」（2月28日～3月2日：シンガポール）
- ・「九州旅マルシェ」の開催（3月1日：東京）
- ・九州オルレ視察・研修招聘事業（3月4日～5日：大分・佐賀）
- ・九州旅ネット「官兵衛」関連サイトオープン（3月5日）
- ・九州旅ネット「九州オルレスタンプラリー一踏破認定」ページ開設（3月7日）
- ・九州オルレモニターツアー（3月8日：平戸コース、3月15日：武雄コース、3月29日：奥豊後コース）
- ・中国華南エリア及び周辺地域教育関係者等招請事業（3月10日～15日：福岡・佐賀・長崎・熊本・大分）
- ・2013年度第3回評議員会の開催（3月12日：福岡・ホテル日航福岡）
- ・2013年度第3回理事会の開催（3月24日：福岡・博多エクセルホテル東急）
- ・九州旅ネット「フォトギャラリー簡易申請」設置（3月下旬予定）

## ◀機構からのお知らせ▶

### ○「接客のための翻訳サイト」、「訪日外国人おもてなしガイドブック」のご案内

訪日外国人観光客受け入れ向上とおもてなし強化を目的にした「接客のための翻訳サイト」及び「訪日外国人おもてなしガイドブック」をリニューアルいたしました。

外国人観光客との言葉や文化風習の違いからくるトラブルを無くし、上手なおもてなしに繋げる事を目的に作成した便利なツールです。是非ご活用下さい。

アクセス方法等の詳細は別添のチラシをご参照下さい。(会員サイトからアクセスできます。)



### ◀ご案内▶

(公財)九州運輸振興センター主催による「第50回九州運輸コロキウムのご案内」を同封しています。参加ご希望の方は、別添FAX用紙にて同センターまでお申し込み下さい。

### ◆ 事務局より

活動レポートの送付先(住所・代表者等)に変更がある場合は、下記までご連絡下さい。

#### ◇◇お問い合わせ先◇◇

九州観光推進機構 企画部 佐藤  
福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 7F  
TEL:092-751-2943 FAX:092-751-2944